

9	I	身辺自立	コップを持ってひとりで飲む。(補助がなくても、あまりこぼさないでできる)
11	I	身辺自立	服を着せてもらうとき、必要に応じて手や足をさしだす。
14	I	身辺自立	スプーンやフォークを使ってひとりで食べる。
16	I	身辺自立	くつ下を脱ぐことができる。(親の手を借りなくても、指示するだけで脱げる)
17	I	身辺自立	大小便をもらしたとき教える。(単に気持ちが悪くて泣いて教えるのではなく、身ぶりやことばで伝えることができる)
22	II	身辺自立	便所へ行きたいときには教える。(おむつがとれる)
27	II	身辺自立	ひとりで手が洗える。(手をぬらすだけでなく、こすって洗う)
28	II	身辺自立	ひとりで運動靴がはける。
33	II	身辺自立	ひとりでパンツがはける。
34	II	身辺自立	食事のとき、はしを使って食べる。(にぎりばしでもよい)
36	II	身辺自立	便所へ行きたくなったら、ひとりで用をたすことができる。(日中はほとんど失敗しない)
38	II	身辺自立	簡単な衣服の着脱がひとりでできる。(パジャマ、セーター、大きなボタンのついた上着など)
43	III	身辺自立	風呂に入るとき、ひとりで体が洗える。(頭は洗えなくてもよい)
50	III	身辺自立	ひとりで顔が洗える。(水をつけるだけではなく、顔全体をこすって洗う)
51	III	身辺自立	普通の衣服の着脱がひとりでできる。(小さなボタン、ファスナー、ベルトなど)
53	III	身辺自立	ひとりで歯を磨くことができる
56	III	身辺自立	食事の途中でやたらに席を立たない。
57	III	身辺自立	靴をはくとき左右をまちがえない。
60	III	身辺自立	家以外(デパート、学校など)の便所にひとりで入って用を足せる。
62	III	身辺自立	排泄後ひとりで紙(トイレットペーパー)が使える。(大便の始末がきちんとできる)
66	IV	身辺自立	はしが上手に使える。(細かいものも上手につまみ、こぼさないで食べる)
67	IV	身辺自立	衣服がよごれたり、ぬれたりしたら、親にいわれなくても自分で着替える。
73	IV	身辺自立	ひとりで風呂に入れる。(洗髪もひとりでできる)
81	V	身辺自立	親にいわれなくても脱いだ衣類の始末ができる。(脱ぎっぱなしにしないで決められた場所にしまえばよい)
92	V	身辺自立	いわれればひとりで部屋の掃除がきちんとできる。(親が手伝わなくてもまかせるととができる)
94	V	身辺自立	天候やその日の活動に合わせて衣服の調節が自分でできる。
100	VI	身辺自立	食事作法をきちんと守れる。(音をたてたり、行儀の悪い姿勢など、人に不快な印象を与えない)
102	VI	身辺自立	花を飾ったり、絵を貼ったりして、自分の部屋や教室をきれいにしようとする。
103	VI	身辺自立	爪がのびたら自分で切ることができる。
113	VII	身辺自立	自分の容姿に気を配り、場所や時にふさわしい服装をする。
2	I	移動	はいはいができる
6	I	移動	ひとりで歩ける。
13	I	移動	手すりにつかまって、ひとりで階段をのぼることができる。
15	I	移動	おとなと手をつないで外出できる。(20~30分の外出ならほとんどひとりで歩く)
25	II	移動	ひとりで階段をのぼったり、おりたりすることができる。(一段ごとに足をそろえてもよいが、手すりや人の手にたよらない)
29	II	移動	手をつながなくても歩道をひとりで歩ける。(歩道のない場合は、道路の端など)
49	III	移動	交差点を信号に従って渡ることができる。(信号のない所では車に注意して道を渡れる)
54	III	移動	ガードレールや歩道のない道を車に気を付けながら一人で歩ける
76	IV	移動	近所の友達の家や遊び場などにひとりで行ける。
84	V	移動	「横断禁止」「危険」などの標識がわかり、指示に従える。
90	V	移動	行き慣れた所なら1kmくらい離れていても、ひとりで歩いて行ける。
112	VI	移動	はじめての所でも道順を教えれば歩いて行ける。(歩いて20分くらいの範囲)
116	VII	移動	かなり遠い所でも自転車で行って帰ってこられる。
123	VII	移動	慣れた所なら電車やバスを使ってひとりで行ける。(切符が買える)
125	VII	移動	行き慣れた所なら、乗り換えのある所でも電車やバスでひとりで行ける。
127	VII	移動	はじめての所でも、人に道をたずねたり、地図で調べてひとりで目的地へ行ける。
128	VII	移動	必要に応じて乗物の時刻表や料金表を利用できる。
129	VII	移動	知らない所でも交通機関を適当に利用してひとりで行ける。
4	I	作業	指先でものをつまむことができる。(にぎりつかみではなく、親指と人差し指で、小さなものをつまみあげることができる)
8	I	作業	紙になぐりがきをする。(クレヨンやえんぴつなどで、紙の上にてたらしめにかく)
24	II	作業	牛乳やジュースをコップに注ぐことができる。
32	II	作業	食卓の用意やあとかたづけが手伝える。(いわれれば、はしや茶わんをテーブルに並べたり、食べ終わった食器をかたづけたりする)
39	II	作業	のりづけができる。(のりやセロテープを使って紙をくっつけることができる)
46	III	作業	手本を見て、円、三角、四角などが書ける。
48	III	作業	はさみで簡単な形を切り抜くことができる。
58	III	作業	ぞうきんやタオルがしぼれる。(したたらない程度にしぼればよい)
59	III	作業	ペットボトルのふたを開けることができる
80	IV	作業	ひもを結んだり、ほどいたりできる。(一重結びより複雑な結び、かた結び、あるいはちょう結びなど)
88	V	作業	ナイフなどの刃物を注意して扱える。
91	V	作業	おもちゃや懐中電灯などの簡単な電池の交換ができる
101	VI	作業	お湯をわかしてひとりでお茶の用意ができる。
107	VI	作業	掃除機・洗たく機などや家庭電気器具が扱える。
115	VII	作業	ガスや電気コンロを使ってお湯がわかせる。
120	VII	作業	簡単なおかずなら作れる。(親が留守のとき、自分のおかずくらいなら作って食べられる)

122	VII	作業	パソコンなどの操作が一人でできる
124	VII	作業	ボタンつけができる。
126	VII	作業	ナイフや包丁で果物や野菜の皮がむける。
1	I	コミュニケーション	名前を呼ばれるとわかる。(自分の名前を呼ばれるとその方へ願を向ける)
7	I	コミュニケーション	一語文を話す。(「パパ」「ママ」「ブーブー」「バイバイ」などの単語を2〜3話す)
12	I	コミュニケーション	簡単な命令がわかる。(「～を持ってきてちょうだい」「～の所へ行きなさい」などの指示に従える)
21	II	コミュニケーション	2語文を話す。(「おんも いく」「マンマ チョーダイ」など)
26	II	コミュニケーション	日常のあいさつができる。(「おはよう」「ありがとう」など2つ以上正しく使える)
35	II	コミュニケーション	自分の姓と名をいえる。
37	II	コミュニケーション	見たり聞いたりしたことを自分から話せる。(身近なできごとについて説明することができる)
44	III	コミュニケーション	テレビで見た内容を友達どうして話し合える。(主人公のものまねなどではなく、ストーリーや場面について話し合う)
52	III	コミュニケーション	数字やひらがなのひろい読みができる。(テレビのチャンネルや時計、絵本に書いてある文字などがいくつかわかる)
55	III	コミュニケーション	電話で簡単な応対ができる。(電話がかかってくると受話器をとって親にとりついたり、留守を告げたりする)
64	IV	コミュニケーション	やさしい本なら自分で読んで理解できる。
65	IV	コミュニケーション	自分の姓と名が書ける。(ひらがなでもよい)
68	IV	コミュニケーション	先生から家への伝言をきちんと伝えられる。
78	IV	コミュニケーション	身近な事柄について簡単な文章(日記、作文など)が書ける。
87	V	コミュニケーション	必要に応じて自分で電話がかけられる。
93	V	コミュニケーション	友達などへ自分から年賀状などを書き、あて名を書いて出すことができる。
96	VI	コミュニケーション	必要に応じて要点をメモできる。(行き先を告げたメモなどを残して外出したり、連絡帳に自分で必要事項を書き込んだりする)
99	VI	コミュニケーション	目上の人にはいていねいなことばを使える。(ふだん、仲間どうして使うようなぞんざいなことばづかいほしくない)
105	VI	コミュニケーション	わからないことばや表現を辞書で調べることができる。
106	VI	コミュニケーション	相手の立場を考えて話すことができる。
109	VI	コミュニケーション	テレビのニュースや時事に関心を持つ。
117	VII	コミュニケーション	新聞の記事や小説などを読んで理解できる。
121	VII	コミュニケーション	敬語を正しく使い分けられる。
3	I	集団参加	おとなやきょうだいの動作をまねる。(「バイバイ」と手をふったり、「いないいないばあ」と顔をかくしたりする)
5	I	集団参加	子どものなかにいるとひとりで機嫌よく遊ぶ。(公園などで、他の子どもの遊んでいるそばへ行きたがったり、まねて遊ぼうとする)
10	I	集団参加	おとなの注意をひく行為をする。(「いけません」「だめ」「こらこら」といった禁止や制止をすると、わざとしてみせる)
19	II	集団参加	きょうだいや友達の持っているものと同じものや似たものを持ちたがる。
20	II	集団参加	さそわれれば、遊び仲間に入れる。(仲間のあとにくっついて遊ぶ)
31	II	集団参加	順番がわかる。(おとなが指示すれば、順番を待ったり、交代したりできる)
41	II	集団参加	おもちゃなどを友達と順番に使ったり、貸し借りができる。
42	III	集団参加	ごっこ遊びをする。(ままごと、お店やさんごっこなどで、お互いに役を決めて遊ぶことができる)
47	III	集団参加	簡単な室内ゲームができる。(年上の子どもやおとなが入れば、トランプのばばぬきや七ならべ、かるた取り、絵合わせなどができる)
61	III	集団参加	ドッジボール、陣取りなど簡単なルールの集団遊びに参加できる。
63	III	集団参加	じゃんけんの勝負がわかる。
70	IV	集団参加	学級で決められた役割(当番・委員など)が自発的にできる。
71	IV	集団参加	係などの仕事を友だちと協力して行う
83	V	集団参加	将棋、トランプなど複雑なルールの遊びができる。
86	V	集団参加	地域の行事や催しに親がつきそわなくても、子どもどうして参加できる。(お祭り、スポーツ大会など)
89	V	集団参加	学級会(ホームルーム)で自分の意見を述べられる。
95	VI	集団参加	年下の子どもへの世話や子守りなどを安心してまかせられる。
98	VI	集団参加	野球(ソフトボール)・バスケットボール、サッカーなどをルールに従ってできる。
108	VI	集団参加	学杖全体の役割(児童会の委員など)ができる。
110	VI	集団参加	おとなの指導者がいなくても、グループで会合やハイキング、スポーツなどの計画をたてて実行することができる。
118	VII	集団参加	日常接している学校や地域の友達以外の人間関係にも関心を持つ。(文通をしたり、極味の同好会に入ったりする)
18	I	自己統制	なんでもひとりでやりたがる。(できる、できないにかかわらず、自分でやると主張する)
23	II	自己統制	「あとで」「あした」「また」などといわれたとき、待つことができる。
30	II	自己統制	自分のものと人のものの区別ができる。(人のものを勝手に取ったり使ったりしない)
40	II	自己統制	欲しいものがあっても説得されればがまんする。(買物に行ったときなど)
45	III	自己統制	乗物の中やおおぜいの人の中でだだをこねたりしない。
69	IV	自己統制	人の家に行ったら行儀よくしてられる。(1時間くらいなら、おとなどうしの話合いの中などででもがまんして静かにしている)
72	IV	自己統制	少額の買物ならさしず通りに買ってこられる。
74	IV	自己統制	注意されなくても人の話や説明を終わりまで静かに聞くことができる。
75	IV	自己統制	決められた時間になれば自分で寝ようとする。(「寝なさい」と命令するのではなく、寝る時間であることを知らせるくらいでできる)
77	IV	自己統制	1時間くらいならひとりで留守番ができる。
79	IV	自己統制	相手の立場や気持ちを考え、困ることや、無理な要求をしない。
82	V	自己統制	本などを買うとき、自分で適当なものが選べる。(値段や内容について自分で判断できる)
85	V	自己統制	時間に合わせて計画的に行動することができる。(約束の時間を守ろうとしたり、乗物の所要時間を計算したりする)
97	VI	自己統制	幼児や老人をいたわることができる。(自発的に乗物の中で席をゆずったりする)
104	VI	自己統制	計画的にこづかいを貯めてものを買うことができる。
111	VI	自己統制	一度にたくさんのおづかいを持たせてもむだづかいしない。
114	VII	自己統制	病気にかからないように自制することができる。(食べ過ぎに気をつけたり、少し具合の悪いときには自分で早めに床についたりできる)
119	VII	自己統制	いわれなくても自分で計画をたてて勉強をする。